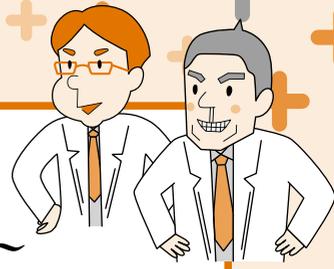


第1章

消化管出血 ～緊急と非緊急を見分ける～



エッセンス

1st Step : 緊急性のある消化管出血を見逃さない

- 上部消化管出血と下部消化管出血を見分けよう。
- バイタルサインから重症度と出血量を推定しよう。

上部消化管出血と下部消化管出血

	上部消化管出血	下部消化管出血
便の色	黒色のことが多い	赤色もしくは赤黒色のことが多い
バイタルサイン	不安定なことが多い	安定していることが多い

急性出血の出血量の推定

S.I.	重症度	出血量
0.5 ~ 1.0	軽症	約 1000 mL
1.5 前後	中等症	約 1500 mL
2.0 以上	重症	約 2000 mL 以上

S.I. (shock index) = 脈拍数 / 収縮期血圧
おおよその出血量 = S.I. × 1000 mL

2nd Step : 緊急性のない消化管出血を見分けよう

- 緊急性のない消化管出血を見分けられるようになるう。
- 血液検査のヘモグロビンの値に騙されないようにしよう。

急性出血と慢性出血

	急性出血 (緊急が多い)	慢性出血 (非緊急が多い)
バイタルサイン	不安定なことが多い	安定していることが多い
ヘモグロビン値	正常からやや低値	低値 (時に極端に低値)
貧血の種類	正球性正色素性	小球性低色素性

3rd Step : 急性消化管出血の罫にはまらない

- バイタルサインに変化のない急性消化管出血に要注意。
- バイタルサインが不安定な血便 (黒赤色便) について知っておこう。
- 上部と下部, 急性と慢性, の4つの消化管出血の原因を知ろう。

上部と下部, 急性と慢性の消化管出血の原因

	急性出血	慢性出血
上部消化管出血	胃潰瘍, 十二指腸潰瘍, 胃静脈瘤, 食道静脈瘤, マロリーワイス症候群 など	胃炎, 食道炎, 胃がん など
下部消化管出血	憩室出血, 痔核出血, 虚血性腸炎 など	痔核出血, クローン病, 潰瘍性大腸炎, 大腸がん など

